

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
白石市	白石市	H27. 4. 1～R2. 3. 31	H27. 4. 1～R2. 3. 31

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績/目 標※3	
総人口	35,883	37,278	32,889	—	
公共下水道	污水衛生処理人口	21,673	21,100	20,231	95.9%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	60.4%	56.6%	61.5%	-28.9%
集落排水施設等	污水衛生処理人口	1,202	1,642	1,175	71.6%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	3.3%	4.4%	3.6%	27.3%
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	6,417	7,089	6,156	86.8%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	17.9%	19.0%	18.7%	72.7%
未処理人口	污水衛生未処理人口	6,591	7,447	5,327	71.5%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの						
施設整備に係る計画支援に関するもの		浄化槽設置整備事業	白石市	生活排水による公共用水域の水質汚染を防止するため、合併処理浄化槽の設置に要する費用の一部を補助する。	H27～R1	平成 27 年度 34 基 平成 28 年度 36 基 平成 29 年度 27 基 平成 30 年度 19 基 令和元年度 30 基 合計 146 基
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

公共下水道事業と集落排水施設等事業、合併処理浄化槽等事業の達成率は 100%を下回る結果となった。また、浄化槽設置基数は、計画の 200 基には届かなかった。(計画：200 基 実績：146 基)

各種数値が 100%を下回った主な要因として人口の減少が考えられる。平成 26 年度から令和 2 年度の間で総人口は 2,994 人減少した。その影響もあり、公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽等の汚水処理人口は平成 26 年度と令和 2 年度の数値を比較するとそれぞれ、1,442 人、27 人、261 人と減少している。

目標は達成できなかったが、水洗化率は平成 26 年度と令和 2 年度の数値を見比べると、全体的に向上した。

(都道府県知事の所見)

生活排水処理における目標達成状況について、各施設において目標には届かなかったものの、公共下水道、集落排水施設等、合併処理浄化槽等を合計した汚水衛生処理率は向上している。

合併処理浄化槽等の設置基数については計画数に届かなかったが、人口減少の中で浄化槽の設置基数を増やすには新築家屋への設置よりも既存の単独処理浄化槽や汲み取り便槽からの転換を重点的に行う必要があるため、転換を効果的に進める方策を検討されたい。